

## 議決権行使レポート

証券コード 5261

会社名 リソルホールディングス株式会社

	賛成	反対	棄権
第1号議案 取締役6名選任の件			
平田 秀明 氏	○		
大澤 勝 氏	○		
星野 正 氏	○		
小嶋 康司 氏	○		
川村 豊 氏	○		
東尾 公彦 氏	○		
第2号議案 監査役2名選任の件			
岩場 潔 氏	○		
伊藤 博文 氏	○		
第3号議案 補欠監査役1名選任の件			
野末 泰樹 氏	○		

### 上記の推奨をした理由

#### 第1号議案 取締役6名選任の件

本議案に賛成する。

同議案を賛成とした理由は、以下のとおりである。

#### 1.

小嶋氏を除く五名は再任で、小嶋氏は新任となっている。ここで、図 I<sup>1</sup>が示すように、取締役候補者は専門性が高く、経験（スキル・マトリックス）が豊富である。再任の五名は、中長期的視点を持って経営課題に取り組み、着実に実行・達成してきた実績を有しておりこれらの豊富な経験・実績を活かして今後も当社の経営を担うことが個体できると判断したためだ。また、新任の小嶋氏については、当社及び当社グループ会社の要職を歴任し、実績を残してきた経歴があり、図 1 が示すようにホテル事業や福利厚生事業に関する知見を持つ貴重な人材であるといえるからだ。

<sup>1</sup>：リソルホールディングス株式会社、「第130回定時株主総会招集ご通知」より抜粋

氏名	経営戦略 企業戦略	財務・会計 ファイナンス	コンプライ アンス リ スクマネジ メント	投資再生事 業に関する 知見	ホテル事業 に関する知 見	ゴルフ事業 に関する知 見	福利厚生事 業に関する 知見
平田 秀明	●	●	●	●	●	●	●
大澤 勝	●	●	●	●		●	●
星野 正	●	●	●	●			●
小嶋 康司	●	●	●		●		●
川村 豊	●	●	●		●		
東尾 公彦	●	●	●		●	●	●

図1：取締役候補者のスキルマトリックス

## 2.

ISSの基準によると、経営権の争いがない監査役設置会社について、以下に当てはまる取締役選任議案への反対を推奨している。

- ・資本生産性が低く、(過去5期平均の自己資本比率ROEが5%を下回り)かつ改善傾向がない場合、経営トップである取締役
- ・いわゆる政策保有株式の過度な保有が認められる場合(政策保有株式の保有額が純資産の20%以上の場合)、経営トップである取締役
- ・株主総会後の取締役会に占める社外取締役の割合が3分の1未満の場合、経営トップである取締役
- ・株主総会後の取締役会に女性取締役が一人もない場合、経営トップである取締役
- ・親会社や支配株主を持つ会社において、株主総会後の取締役会に占めるISSの独立性基準を満たす社外取締役の割合が3分の1未満の場合、またはISSの独立性基準を満たす社外取締役が2名未満の場合、経営トップである取締役
- ・全会計年度における取締役会の出席率が75%未満の社外取締役

今回選任されている6名は、女性取締役に関する条件を除けば、いずれも上記の反対基準を満たさない。女性取締役に関しては、準備期間も短いことから、今年度においては取締役の数が少ない当社においては仕方のないことだといえる。

以上によって同議案に賛成する。

### **第2号議案 監査役2名選任の件**

社内監査役候補の岩場氏は新任に加え、監査の十分な経験を有していることから、賛成する。また、社外監査役候補の伊藤氏は、他会社での代表取締役や取締役、監査役の業務経験があり、独立性にも問題はないと判断されることから、賛成する。

### **第3号議案 補欠監査役1名選任の件**

補欠監査役候補の野末氏は、現在、当社の社外監査役であり、監査役としての十分な経験と社外監査役としての確かな独立性を保っていると判断されることから、賛成する。